



# 東海大学大学院 2026年度 第1回家族看護研究会



東海大学大学院家族看護学研究室では、  
家族看護を様々な理論やツールを用いて分析しています。

今回は、家族看護の基本となる『システム論』を用いて分析し、  
事例に適したアプローチ方法を検討します。

## 事例紹介

急性大動脈解離にて緊急入院した50代男性。心停止後に低酸素脳症を呈した。今後の治療方針をめぐって、家族と医師の間では意見の相違が生じ、膠着状態が続いている。患者本人の意思を推定することが困難な状況の中で、看護師はどのように対応したらよいのだろうか。



プロフィール：児玉久仁子（家族支援専門看護師/博士(医学)）  
東京慈恵会医科大学卒業。2010年家族支援専門看護師資格  
を取得。現在は、医療法人有隣会わかさ病院で相談員を務めつつ、  
東海大学の研究員として教育研究を行っています。

【日付】 2026年5月30日 土曜日

【時間】 13：00～16：00

【方法】 対面での開催

【会場】 東海大学伊勢原キャンパス3号館

※参加ご希望の方は当日会場へお越しください。事前申し込みは不要です。



問合せ先：東海大学家族看護研究会事務局担当（小泉）  
ホームページ：<https://kazokuns-tokai.jp>  
メールアドレス：[ori-koi-ri-yu-mi-ku@tokai.ac.jp](mailto:ori-koi-ri-yu-mi-ku@tokai.ac.jp)  
電話：0463-93-1121（代表）

